

長崎市科学館指定管理者候補者選定審査会

審査報告書

令和6年10月

令和6年10月23日

長崎市教育委員会
教育長 西本 徳明 様

長崎市科学館
指定管理者候補者選定審査会

会長 原田 康英



長崎市科学館指定管理者候補者選定審査会における審査結果について（報告）

長崎市科学館指定管理者候補者の選定に係る申請内容の審査を行いましたので、審査結果について次のとおり報告します。

1 審査結果

- (1) 第一順位 長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社
- (2) 第二順位 長崎ミライ科学共同事業体
- (3) 第三順位 有限会社ステージサービス

2 選定審査会の構成

会 長	原田 康英	長崎純心大学人文学部教授
職務代理者	林 幹大	長崎大学人文社会科学域准教授
委 員	松尾 裕隆	九州北部税理士会長崎支部会員
委 員	岡野 敦子	長崎市PTA連合会常任理事
委 員	黒岩 敏博	長崎市立香焼小学校長

3 審査の方法

応募者から提出された申請書類に不備がないか、募集要項に記載された応募資格等の要件を満たしているかを確認し、事業計画書等の内容や面接に基づき審査を行いました。

また、施設を管理運営する安定した経営能力を有するかについて、応募団体の財務諸表等により審査を行いました。

なお、審査にあたっては、公平性及び公正性を確保するため団体名を伏せて実施しました。

4 審査の経緯

回数	開催日	内容
第1回	令和6年7月8日	・会長の選出 ・指定管理者制度、選定審査会の概要の説明 ・募集要項等の説明及び協議 ・選考方法及び審査基準の説明
第2回	令和6年9月15日	・現地視察
第3回	令和6年10月22日	・書類及び面接審査 ・指定管理者候補者の選定、講評

5 申請団体（申請順）

- (1) 有限会社ステージサービス
- (2) 長崎ミライ科学共同事業体
代表団体 株式会社インテックス
構成団体 株式会社コングレ長崎営業所
構成団体 株式会社大和総業
- (3) 長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社

6 審査結果（採点結果は別紙のとおり）

(1) 第一順位 長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社

基本方針の、「ひとを“集める”科学館から、ひとが“集まる”科学館」というコンセプトは魅力的である。

提案された企画内容は、目新しさは感じられないものの、非常に具体的で科学教育に関して不足はない内容である。また、現状に対する問題点を分析し、改善、新しい運営に繋げようとする努力も伺え、これまで培ったコネクションなどを活用することで科学館の存在感を損なわず、安全面にも配慮した安定した管理運営が期待できる。

価格に関しては、第二順位者、第三順位者と比べ、経費の縮減努力がなされた提案であった。

(2) 第二順位 長崎ミライ科学共同事業体

基本方針の「見つける科学館」、「つなぐ科学館」、「あつまる科学館」は、科学教育の普及の拠点となる科学館のあるべき姿であると評価できる。

科学教育という観点を十分に考慮された計画となっており、他都市の科学館の運営実績を基に提案された企画は、具体的で興味を引く内容であると高く評価した。一方で、他都市の科学館の実績があるがゆえに、その実績を単にそのまま長崎市科学館で実施するだけでは、長崎市の実情に合致するのか、また、全ての提案事業を確実に実施できるのかが懸念される。

(3) 第三順位 有限会社ステージサービス

地域づくりを行う拠点という基本方針は魅力的である。市の施策や現科学館の運営状況を調査、分析し詳細な計画が立てられている。

具体的な企画内容もオリジナリティに富んだ計画となっており、科学館の概念を大きく変えていきそうな面白さもあり、これまでの概念にとらわれない科学館となることに対する期待感を評価する一方で、企画内容が、科学館が担っていた科学教育に関する役割を十分に果たせるか、必ずしも科学館で行うべき事業内容なのか疑問も残った。

7 審査会総評

(1) 審査に係る総括的な講評

技術点のうち事業計画に関しては、第二順位者から提案された他都市の科学館の運営実績を踏まえた企画内容を最も高く評価したが、第一順位者の科学教育に関する具体的な提案、第三順位者のオリジナリティもそれぞれ一定の評価ができる内容であった。管理運営体制に関しては、人員配置、収支計画・施設管理、安全管理の中項目のいずれも第一順位者を高く評価した。技術点の合計では、第二順位者、第一順位者、第三順位者の順に評価した。

価格点については、経費の縮減努力などで最も安価な提案がなされた第一順位者とその他2者とで大きな差が出る結果となった。

以上の結果を踏まえ、技術点と価格点との総合点で最も高い得点となった第一順位の長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社を指定管理者候補者に選定する。

(2) 選定審査会からの指定管理者候補者への要望

ひとが“集まる”科学館という基本方針を実現するためには、何が必要か、改めて熟考してほしい。指定管理者に求められる基準をクリアするだけでなく、地域や教育支援団体との連携により科学教育の役割を拡張し、青少年の健全育成や地域課題解決へ結びつく事業にも取り組んでいただきたい。

一方、提案された事業内容は求められる水準を満たしていると判断されるが、目新しさが感じられないので、自己分析した問題点を再検討し、他の科学館とのつながりをもって、思い切った取り組みを実施してもらいたい。

また、新たな人材の投入や女性が活躍できる場を提供してほしい。

採点結果

区分	評価項目			配点			採点					
	大項目	中項目	詳細	各委員	全体	計	第一順位		第二順位		第三順位	
							長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社		長崎ミライ科学共同事業体		有限会社ステージサービス	
技術点	基本事項	基本方針	当該施設の管理運営業務について、施設の設置目的等に応じた基本方針・理念を持っているか	4	20	60	16	47	19	49	13	43
		平等利用の確保	施設の利用に関し、公平性を確保する考え方と方策が適切か	4	20		16		15		15	
		個人情報の保護	施設の利用者の個人情報の保護に関する措置は適切か	4	20		15		15		15	
	事業計画	施設の設置目的と計画	施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか	12	60	160	39	109	51	129	36	114
		サービスの向上	施設の利用者の増加や利便性を高めるための提案であるか	12	60		42		48		48	
		評価と改善	事業に対する評価・改善体制が適切であるか	8	40		28		30		30	
	管理運営体制	人員配置	職員配置は、当該施設の業務を行うのに適切か	8	40	100	32	79	32	73	24	65
		収支計画・施設管理	当該施設の業務に係る収支予算書・管理に関する基本的事項は適切であるか	8	40		30		28		28	
		安全管理	日常における実験等の安全管理、薬品の保管等の管理体制は適切か。また、緊急時における連絡体制等危機管理体制は適切か	4	20		17		13		13	
技術点 計				64	320		235	251	222			
価格点	価格	経費	経費は適正か ※上限の範囲内において、一定の基準額までは経費の削減努力を評価しますが、その基準額を下回る場合はサービス水準の低下が懸念されることから、評価が下がります。	36	180		170	140	150			
合計				100	500		405	391	372			